

世界水資源関連株式 ファンド

運用報告書(全体版) 第5期

(決算日 2025年10月2日)
(作成対象期間 2025年4月3日～2025年10月2日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2023年4月3日～2033年4月1日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主 要 投 資 対 象	当 フ ァ ン ド	イ. ルクセンブルク籍の外国投資法人「B N P パリバ・ファンズ」が発行する「B N P パリバ・ファンズ アクア (UI15 JPY CAP クラス)」の投資証券 (円建) □. ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネー・マザーファンド	本邦通貨表示の公社債
組入制限	当 フ ァ ン ド の 投 資 信 託 証 券 組 入 上 限 比 率	無制限
	マ ザ ー フ ァ ン ド の 株 式 組 入 上 限 比 率	純資産総額の30%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあざかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、日本を含む世界の水に関する事業を行なう企業の株式に投資を行ない、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC World指数 (税引後配当込み、円換算)		公社債組入比率	投資証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税分配	込金	期騰落率	(参考指數)			
1期末 (2023年10月2日)	円 10,499	円 400	% 9.0		11,538	% 15.4	% —	% 百万円 4,025
2期末 (2024年4月2日)	11,850	1,100	23.3		13,995	21.3	0.0	99.1 4,773
3期末 (2024年10月2日)	11,738	0	△ 0.9		14,507	3.7	0.0	99.0 4,410
4期末 (2025年4月2日)	11,217	0	△ 4.4		14,948	3.0	0.0	98.9 3,499
5期末 (2025年10月2日)	11,824	550	10.3		17,586	17.7	0.0	98.6 3,115

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI AC World 指数（税引後配当込み、円換算）は、MSCI Inc.（「MSCI」）の承諾を得て、MSCI AC World 指数（税引後配当込み、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World 指数（税引後配当込み、米ドルベース）は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指數の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドに基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。

[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]

(注3) 海外の指數は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指數は直近で知り得るデータを使用しております。

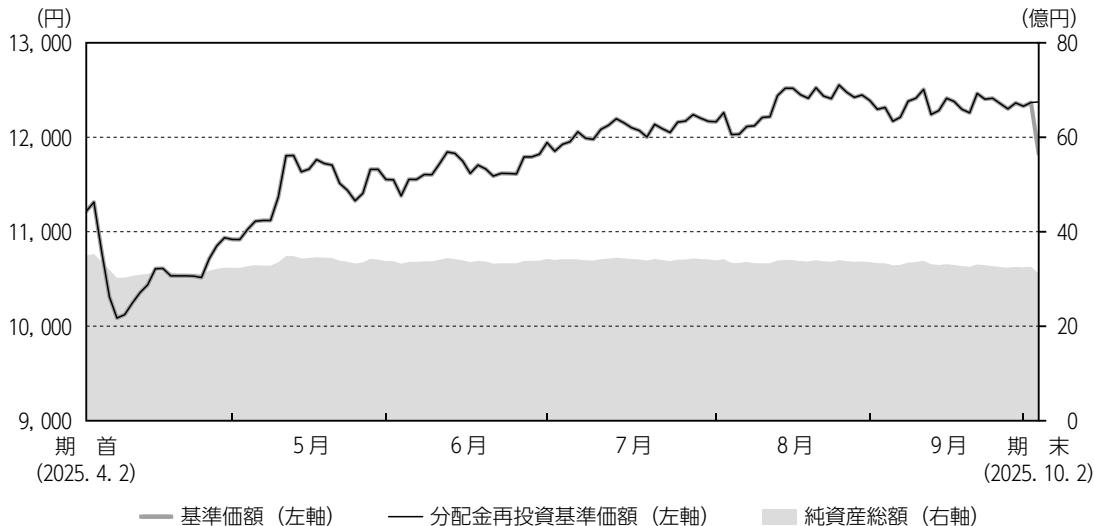
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

期首：11,217円

期末：11,824円（分配金550円）

騰落率：10.3%（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

日本を含む世界の水に関する事業を行う企業の株式に投資を行った結果、主に投資対象となる企業の株価が上昇したことなどから、基準価額は上昇しました。

世界水資源関連株式ファンド

年 月 日	基 準 価 額	M S C I A C W o r l d指數 (税引後配当込み、円換算)		公 社 債 組 入 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率 (参考指數)	騰 落 率		
(期 首) 2025年4月2日	円 11,217	% —	14,948	% —	% 0.0 98.9
4月末	10,919	△ 2.7	14,229	△ 4.8	0.0 98.9
5月末	11,553	3.0	15,238	1.9	0.0 99.0
6月末	11,943	6.5	15,958	6.8	0.0 99.1
7月末	12,165	8.5	16,828	12.6	0.0 99.0
8月末	12,389	10.4	16,958	13.4	0.0 99.3
9月末	12,329	9.9	17,642	18.0	0.0 94.2
(期 末) 2025年10月2日	12,374	10.3	17,586	17.7	0.0 98.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2025. 4. 3 ~ 2025. 10. 2)

■グローバル株式市況

グローバル株式市況は上昇しました。

グローバル株式市況は、当作成期首より、トランプ米国政権の相互関税や中国の報復措置の発表などを受けてリスク回避の動きが広がり、急落して始まりました。その後は、米国と貿易相手国との通商交渉に進展が見られたことで貿易摩擦に対する懸念が後退したことや、米国の減税・歳出法案の成立や F R B (米国連邦準備制度理事会) の利下げ観測などを背景に、おおむね堅調に推移しました。欧州では、財政拡大観測による景気改善への期待が高まったことなどが支えとなり、堅調に推移しました。セクター別では、A I (人工知能) 関連銘柄が堅調な中、情報技術やコミュニケーション・サービスが好調だった一方で、米国政府の薬価引き下げ方針を受けてヘルスケアが軟調となりました。このような環境のもと、グローバル株式市況は上昇しました。

■為替相場

主要投資対象通貨は、対円で米ドルは下落（円高）し、その他の通貨はおおむね上昇（円安）しました。

米ドルは、米国の労働市場はおおむね堅調との見方が広がる中、パウエル F R B (米国連邦準備制度理事会) 議長が利下げに慎重な姿勢を見せたことなどから上昇する局面もありましたが、トランプ米国政権の通商政策の不透明感や財政赤字の拡大懸念、米国の雇用者数の下方修正を背景とした F R B による利下げ観測などを受けて売り圧力が強まる局面もあり、総じて方向感に欠ける展開となりました。

ユーロは、欧州諸国の財政拡大観測を背景に景気改善への期待が高まったほか、E C B (欧州中央銀行) が利下げ休止の可能性を示唆した一方、F R B の利下げ観測が高まったことなどから米ドルに対して上昇し、対円でも当作成期を通じておおむね堅調に推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「B N P パリバ・ファンズ アクア」の組入比率を、通常の状態で高位に維持することを基本とします。

※B N P パリバ・ファンズ アクア：B N P パリバ・ファンズ アクア (UI15 JPY CAP クラス)

■ BNPパリバ・ファンズ アクア

当ファンドは、3つの水資源関連テーマである「水インフラ」、「水処理・効率化」、「水道事業」をもとに、水不足をめぐる世界的課題にソリューションを提供する優良企業に投資を行います。

当ファンドの運用にあたっては引き続き、3つのテーマのバランスを重視し、回復力のある事業特性を持ち、市場を上回る利益成長と強い価格決定力を有する優良企業に注目するとともに、水関連分野における成長機会を捉えることに注力する方針です。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2025. 4. 3 ~ 2025. 10. 2)

■当ファンド

当ファンドは、「BNPパリバ・ファンズ アクア」と「ダイワ・マネー・マザーファンド」へ投資するファンド・オブ・ファンズです。当成期を通じて、「BNPパリバ・ファンズ アクア」を高位に組み入れました。

■ BNPパリバ・ファンズ アクア

当ファンドは、3つの水資源関連テーマである「水インフラ」、「水処理・効率化」、「水道事業」をもとに、水不足をめぐる世界的課題にソリューションを提供する優良企業に投資を行い、信託財産の成長をめざしました。

引き続き、3つの水資源関連テーマのバランス重視に努めました。当成期首にトランプ米国政権の相互関税の発表を受けたリスク回避の動きなどから下落する局面もありましたが、その後はグローバル株式市況がおおむね堅調に推移する中、銘柄の入替えは最小限に抑え、高い確信度を持っている現状のポートフォリオを維持しました。個別銘柄では、データセンターなどの施設の水使用量削減に貢献する熱および電力管理ソリューションの大手プロバイダーであり、データ使用量の大幅な増加に恩恵を受けているデジタルインフラ機器提供のパーティップ・ホールディングス（米国）を新規に組み入れました。また、節水や水処理に関する需要の拡大が追い風となる建材メーカーのシーカ（スイス）などを買い増す一方で、利益確定のため半導体関連企業のKLA（米国）などを一部売却しました。全売却した銘柄はありませんでした。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

当ファンドは、「E S Gファンド*」です。

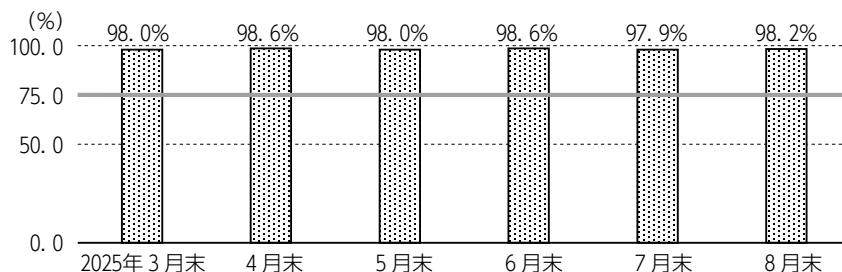
* E S Gファンドとは、E S Gを投資対象選定の主要な要素としており、その内容に関する開示が可能なファンドです。

*当ファンドは、経済的リターンと並行して社会や環境にポジティブなインパクトをもたらす、いわゆる「社会的リターン」の獲得をめざすものではありません。

○ E S Gの観点により選定した銘柄への投資比率について

当ファンドが投資対象とする「BNPパリバ・ファンズ アクア」では、水関連事業を行う企業の株式に、常に純資産総額の75%以上投資を行います。

◆ 「BNPパリバ・ファンズ アクア」における、水関連事業を行う企業への投資割合の推移



(注) BNPパリバ・アセットマネジメントが提供するデータ等をもとに大和アセットマネジメントが作成したものです。

※比率は「BNPパリバ・ファンズ アクア」の純資産総額に対する比率です。

○組入ファンドの運用会社であるインパックス・アセットマネジメントが同社のスチュワードシップ方針に沿って実施した行動の概要 (※)

議決権行使活動

- ・2024年、ファンド内で、合計637件の議決権行使を行いました。

内訳：賛成…91%、反対 / 異議…9%

- ・2024年、ファンド内で、50件の年次株主総会における投票を行いました。

内訳：すべての議案に賛成…52%、少なくとも一つの議案に反対または棄権…48%

エンゲージメント活動

- ・2024年、ファンド内で、合計23件の企業に対するエンゲージメント活動を行いました。

内訳：環境…9%、社会…4%、ガバナンス…87%

インパックス・アセットマネジメントの議決権行使方針およびエンゲージメント方針の詳細につきましては、同社のウェブサイトをご覧ください。

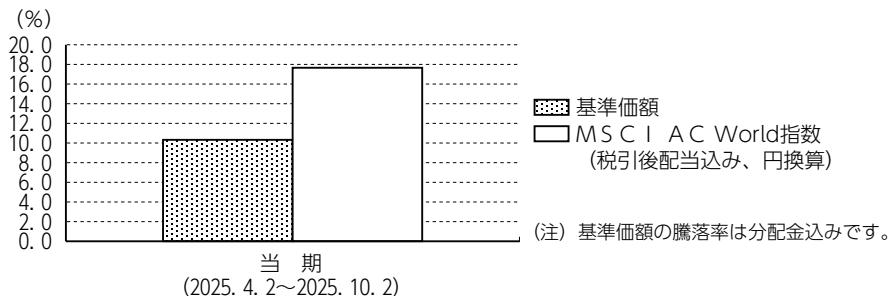
<https://impaxam.com/assets/pdfs/reports/stewardship-and-advocacy-report-2025.pdf>

(※) インパックス・アセットマネジメントの資料をもとに作成したものです。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指標との騰落率の対比です。



分配金について

当成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2025年4月3日 ～2025年10月2日	
当期分配金（税込み）（円）		550
対基準価額比率（%）		4.44
当期の収益（円）		516
当期の収益以外（円）		33
翌期繰越分配対象額（円）		1,824

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計算上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお払いすることはございません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 0.42円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓ 515.87
(c) 収益調整金	843.58
(d) 分配準備積立金	✓ 1,014.50
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	2,374.38
(f) 分配金	550.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	1,824.38

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「BNPパリバ・ファンズ アクア」の組入比率を、通常の状態で高位に維持することを基本とします。

■BNPパリバ・ファンズ アクア

当ファンドは3つの水資源関連テーマである「水インフラ」、「水処理・効率化」、「水道事業」をもとに、水不足をめぐる世界的課題にソリューションを提供する優良企業に投資を行います。

当ファンドの運用にあたっては引き続き、3つのテーマのバランスを重視し、回復力のある事業特性を持ち、市場を上回る利益成長と強い価格決定力を有する優良企業に注目するとともに、水関連分野における成長機会を捉えることに注力する方針です。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項目	当期 (2025.4.3~2025.10.2)		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	69円	0.590%	信託報酬=当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11,769円です。
(投信会社)	(23)	(0.193)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販売会社)	(45)	(0.386)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(1)	(0.011)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料=当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税=当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 (監査費用)	0 (0)	0.004 (0.004)	その他費用=当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	70	0.594	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

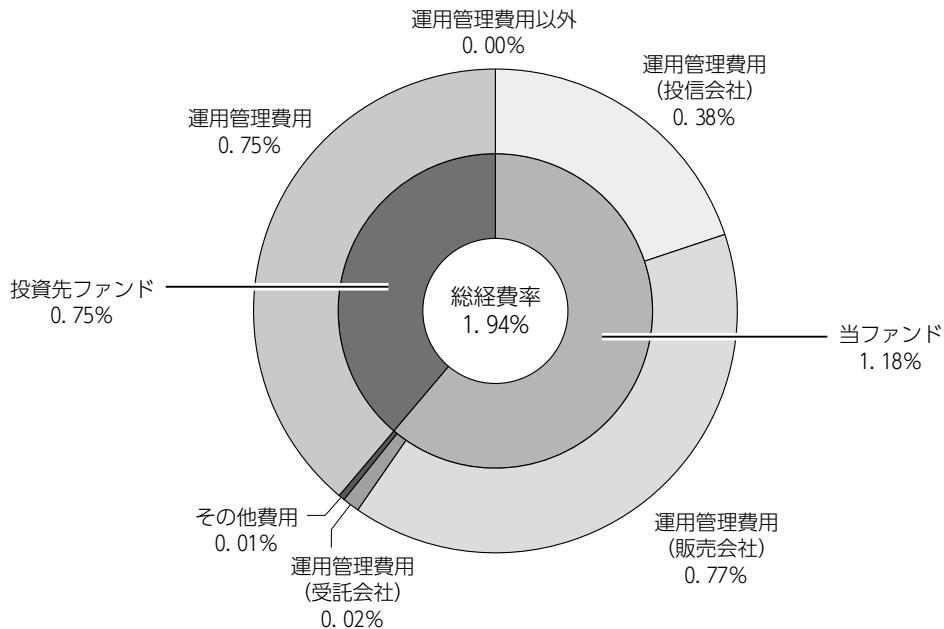
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当社成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.94%です。



総経費率（① + ② + ③）	1.94%
①当ファンドの費用の比率	1.18%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.75%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

投資証券

(2025年4月3日から2025年10月2日まで)

		買付	売付		
		□ 数	金額	□ 数	金額
外国 (邦貨建)	BNP PARIBAS FUNDS AQUA UI15 JPY CAP (ルクセンブルク)	千口 —	千円 —	千口 53.623449	千円 727,700

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1)当ファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2)ダイワ・マネー・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2025年4月3日から2025年10月2日まで)

決算期	当期				
	区分	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D
公社債	百万円 31,673	百万円 15,790	% 49.9	百万円 —	百万円 —
コール・ローン	1,394,250	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3)当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券株式会社です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当期末		
	□ 数	評価額	比率
外国投資証券 (ルクセンブルク) BNP PARIBAS FUNDS AQUA UI15 JPY CAP	千口 212,737712	千円 3,072,358	% 98.6

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)親投資信託残高

種類	期首	当期末	
	□ 数	□ 数	評価額
ダイワ・マネー・マザーファンド	千口 0	千円 0	1

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年10月2日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
投資証券	千円	%
3,072,358		93.7
ダイワ・マネー・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	208,295	6.3
投資信託財産総額	3,280,654	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年10月2日現在

項目	当期末
(A) 資産	
コール・ローン等	3,280,654,181円
投資証券（評価額）	208,295,142
ダイワ・マネー・マザーファンド（評価額）	3,072,358,036
1,003	
(B) 負債	
未払収益分配金	165,570,781
未払解約金	144,895,104
未払信託報酬	844,647
その他未払費用	19,693,081
137,949	
(C) 純資産総額 (A - B)	3,115,083,400
元本	2,634,456,444
次期繰越損益金	480,626,956
(D) 受益権総口数	2,634,456,444口
1万口当り基準価額 (C / D)	11,824円

*期首における元本額は3,119,774,138円、当制作期間中における追加設定元本額は46,060,418円、同解約元本額は531,378,112円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は11,824円です。

■損益の状況

当期 自2025年4月3日 至2025年10月2日

項目	当期
(A) 配当等収益	120,578円
受取利息	120,578
(B) 有価証券売買損益	321,518,750
売買益	364,033,051
売買損	42,514,301
(C) 信託報酬等	△ 19,831,030
(D) 当期損益金 (A + B + C)	301,808,298
(E) 前期繰越損益金	101,475,221
(F) 追加信託差損益金	222,238,541
(配当等相当額)	(57,641,543)
(売買損益相当額)	(164,596,998)
(G) 合計 (D + E + F)	625,522,060
(H) 収益分配金	△ 144,895,104
次期繰越損益金 (G + H)	480,626,956
追加信託差損益金	222,238,541
(配当等相当額)	(57,641,543)
(売買損益相当額)	(164,596,998)
分配準備積立金	258,388,415

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	112,646円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	135,904,503
(c) 収益調整金	222,238,541
(d) 分配準備積立金	267,266,370
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	625,522,060
(f) 分配金	144,895,104
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	480,626,956
(h) 受益権総口数	2,634,456,444口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1万口当たり分配金（税込み）	550円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

BNPパリバ・ファンズ アクア

当ファンド（世界水資源関連株式ファンド）はルクセンブルク籍の外国投資法人「BNPパリバ・ファンズ」が発行する「BNPパリバ・ファンズ アクア (UI15 JPY CAP クラス)」の投資証券（円建）を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能な Financial Statements 等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

(ユーロ建て)

貸借対照表
2024年12月31日現在

資産

証券ポートフォリオ（簿価）	3,424,308,192
証券ポートフォリオによる評価損益	2,705,730,288
証券ポートフォリオ（時価）	653,598,864
金融商品による純評価損益	3,359,329,152
銀行預金および定期預金	1,711,227
その他資産	53,176,405
	10,091,408

負債

その他負債	8,610,184
	8,610,184

純資産**3,415,698,008**

損益計算書および純資産変動計算書
2024年12月31日に終了した会計年度

投資および資産による純収益	62,625,698
運用会社報酬	45,845,884
受取銀行利息	29,873
その他費用	11,276,467
税金	1,599,566
取引費用	1,390,385
販売報酬	1,717,526
費用合計	61,859,701
投資による純損益	765,997
 純実現損益：	
証券投資	292,768,959
金融商品	548,620
純実現損益	294,083,576
 評価損益の変動の内訳：	
証券投資	(87,185,111)
金融商品	3,345,085
運用の結果による純資産の増減	210,243,550
 純設定・解約	(530,470,766)
分配金支払	(6,138,923)
会計年度を通じた純資産の増減	(326,366,139)
 会計年度期首純資産	3,742,064,147
 会計年度期末純資産	3,415,698,008

世界水資源関連株式ファンド

(ユーロ建て)

証券ポートフォリオ

2024年12月31日時点

数量	名称	取引通貨	評価額	純資産に占める割合(%)
公式の証券取引所に上場が認められた、または その他の規制市場で取引される譲渡可能証券			3, 359, 329, 152	98. 35
	株式		3, 359, 329, 152	98. 35
	米国		1, 488, 394, 099	43. 58
694, 543	ADVANCED DRAINAGE SYSTEMS INC	USD	77, 536, 621	2. 27
761, 464	AECOM	USD	78, 551, 023	2. 30
1, 136, 048	AMERICAN WATER WORKS CO INC	USD	136, 578, 093	4. 00
163, 174	CHEMED CORP	USD	83, 485, 838	2. 44
311, 435	CINTAS CORPORATION	USD	54, 948, 503	1. 61
1, 481, 084	CORE & MAIN INC - A CAP	USD	72, 816, 984	2. 13
279, 653	ECOLAB INC	USD	63, 281, 788	1. 85
457, 629	FERGUSON ENTERPRISES INC	GBP	76, 935, 693	2. 25
434, 672	FRANKLIN ELECTRIC CO INC	USD	40, 906, 602	1. 20
528, 817	IDEX CORP	USD	106, 881, 806	3. 13
116, 056	KLA TENCOR CORPORATION	USD	70, 622, 121	2. 07
1, 151, 426	MASCO CORPORATION	USD	80, 694, 336	2. 36
2, 287, 493	MUELLER WATER PRODUCTS INC - A	USD	49, 704, 097	1. 46
523, 694	SITEONE LANDSCAPE SUPPLY INC	USD	66, 641, 389	1. 95
1, 549, 090	SMITH (A. O.) CORP	USD	102, 040, 974	2. 99
141, 757	VALMONT INDUSTRIES	USD	41, 982, 249	1. 23
815, 056	VERALTO CORP	USD	80, 167, 507	2. 35
347, 826	WATTS WATER TECHNOLOGIES - A	USD	68, 288, 774	2. 00
700, 385	XYLEM INC	USD	78, 472, 880	2. 30
1, 606, 186	ZURN WATER SOLUTIONS CORP	USD	57, 856, 821	1. 69
	英國		631, 862, 660	18. 50
320, 751	LINDE PLC	USD	129, 685, 004	3. 80
7, 603, 032	PENNON GROUP PLC	GBP	54, 576, 675	1. 60
967, 725	PENTAIR PLC	USD	94, 052, 964	2. 75
8, 764, 623	POLYPIPE GROUP PLC	GBP	41, 289, 558	1. 21
4, 383, 086	SEVERN TRENT PLC	GBP	132, 955, 729	3. 89
901, 789	SPIRAX-SARCO ENGINEERING PLC	GBP	74, 767, 339	2. 19
8, 219, 673	UNITED UTILITIES GROUP PLC	GBP	104, 535, 391	3. 06
	スイス		235, 855, 793	6. 91
1, 225, 322	FISCHER (GEORG)-REG	CHF	89, 635, 415	2. 62
143, 603	GEBERIT AG - REG	CHF	78, 744, 849	2. 31
293, 431	SIKA AG - REG	CHF	67, 475, 529	1. 98

数量	名称	取引通貨	評価額	純資産に占める割合(%)
6,903,150	フランス VEOLIA ENVIRONNEMENT	EUR	187,144,397 187,144,397	5.47 5.47
4,166,618	日本 KUBOTA CORP	JPY	156,142,321 46,573,654	4.56 1.36
1,372,300	KURITA WATER INDUSTRIES LTD	JPY	46,263,714	1.35
3,829,599	SEKISUI CHEMICAL CO LTD	JPY	63,304,953	1.85
2,216,338	オランダ AALBERTS INDUSTRIES NV	EUR	132,738,915 76,109,047	3.89 2.23
963,093	ARCADIS NV	EUR	56,629,868	1.66
1,930,636	デンマーク NOVOZYMES A/S - B	DKK	105,551,014 105,551,014	3.09 3.09
2,143,009	スウェーデン ALFA LAVAL AB	SEK	86,645,629 86,645,629	2.54 2.54
352,047	ドイツ SARTORIUS AG - VORZUG	EUR	75,760,514 75,760,514	2.22 2.22
2,506,406	オーストリア WIENERBERGER AG	EUR	67,121,553 67,121,553	1.97 1.97
6,403,015	オーストラリア ALS LTD	AUD	57,783,557 57,783,557	1.69 1.69
3,684,708	ブラジル CIA SANEAMENTO BASICO DE - ADR	USD	50,991,662 50,991,662	1.49 1.49
2,416,727	フィンランド KEMIRA OYJ	EUR	47,174,511 47,174,511	1.38 1.38
477,523	カナダ STANTEC INC	CAD	36,162,527 36,162,527	1.06 1.06
証券ポートフォリオ合計			3,359,329,152	98.35

<補足情報>

当ファンド（世界水資源関連株式ファンド）が投資対象としている「ダイワ・マネー・マザーファンド」の決算日（2024年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2025年10月2日）現在におけるダイワ・マネー・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネー・マザーファンドの主要な売買銘柄

公社債

(2025年4月3日から2025年10月2日まで)

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
1306国庫短期証券 2025/8/18	13,492,845 千円		
1325国庫短期証券 2025/11/17	12,985,752		
1324国庫短期証券 2025/11/10	2,897,018		
1305国庫短期証券 2025/8/12	2,297,769		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2025年10月2日現在におけるダイワ・マネー・マザーファンド（28,297,169千口）の内容です。

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

作成期		2025年10月2日現在					
区分	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	15,900,000 千円	15,891,505 千円	% 55.1	% —	% —	% —	% 55.1

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2025年10月2日現在					
区分	銘柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券	1324国庫短期証券 1325国庫短期証券	% — —	千円 2,900,000 13,000,000	千円 2,898,708 12,992,797	2025/11/10 2025/11/17
合計	銘柄数 金額	2銘柄		15,900,000 15,891,505	

(注) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネー・マザーファンド

運用報告書 第20期 (決算日 2024年12月9日)

(作成対象期間 2023年12月12日～2024年12月9日)

ダイワ・マネー・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

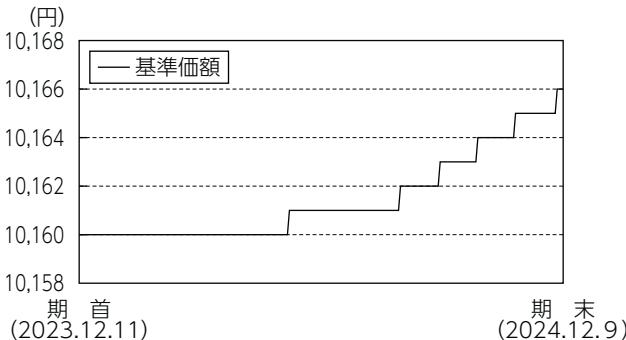
運用方針	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	本邦通貨表示の公社債
株式組入制限	純資産総額の30%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 組 入 比	債 率
	円	騰 落 率		
(期首)2023年12月11日	10,160	%	—	—
12月末	10,160	0.0	—	—
2024年 1月末	10,160	0.0	—	—
2月末	10,160	0.0	—	—
3月末	10,160	0.0	54.3	—
4月末	10,160	0.0	61.4	—
5月末	10,161	0.0	61.1	—
6月末	10,161	0.0	53.7	—
7月末	10,161	0.0	53.8	—
8月末	10,162	0.0	54.0	—
9月末	10,163	0.0	56.8	—
10月末	10,164	0.0	52.1	—
11月末	10,165	0.0	59.1	—
(期末)2024年12月9日	10,166	0.1	59.0	—

(注1) 謄落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・謄落率】

期首：10,160円 期末：10,166円 謄落率：0.1%

【基準価額の主な変動要因】

短期の国債およびコール・ローン等の利回りが低位で推移したことなどから、基準価額はおむね横ばいとなりました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当成期首より2024年2月までは、日銀のマイナス金利政策を背景に、国庫短期証券（3ヶ月物）の利回りはおむねマイナス圏で推移しました。その後、3月に日銀はマイナス金利政策を解除しましたが、緩和的な金融環境が継続する中、国庫短期証券（3ヶ月

物）の利回りは低位で推移しました。

◆前成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	—
その他費用	—
合 計	—

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入しております。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2023年12月12日から2024年12月9日まで)

国 内	国債証券	買 付 額	売 付 額
		千円	千円
		34,898,602	(21,000,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨ててあります。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2023年12月12日から2024年12月9日まで)

当 期			
買 付	売 付		
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
1258国庫短期証券 2024/12/23	11,398,953		
1219国庫短期証券 2024/6/24	10,999,769		
1239国庫短期証券 2024/9/24	9,999,950		
1266国庫短期証券 2025/2/10	2,499,930		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨ててあります。

■組入資産明細表

(1) 国内(邦貨建)公社債(種類別)

作成期	当期末					
区分	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率	
	千円	千円	%	%	%	%
国債証券	13,900,000	13,899,790	59.0	—	—	59.0

(注1)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2)額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3)評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内(邦貨建)公社債(銘柄別)

区分	銘柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券	1258国庫短期証券	%	千円	千円	
	—	—	11,400,000	11,399,837	2024/12/23
	1266国庫短期証券		—	2,500,000	2,499,953
合計	銘柄数	2銘柄	13,900,000	13,899,790	
	金額				

(注)単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年12月9日現在

当期末		
	評価額	比率
千円	%	
公社債	13,899,790	57.7
コール・ローン等、その他	10,201,274	42.3
投資信託財産総額	24,101,065	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年12月9日現在

項目	当期末
(A) 資産	24,101,065,702円
コール・ローン等	10,201,274,983
公社債(評価額)	13,899,790,719
(B) 負債	539,914,600
未払解約金	539,914,600
(C) 純資産総額(A-B)	23,561,151,102
元本	23,177,163,591
次期繰越損益金	383,987,511
(D) 受益権総口数	23,177,163,591口
1万口当り基準価額(C/D)	10,166円

*期首における元本額は19,198,713,135円、当成期間中における追加設定元本額は26,183,209,751円、同解約元本額は22,204,759,295円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額:

ゴールド・ファンド(FOFs用) (適格機関投資家専用)	9,272,436,966円
ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド -AI新時代- (為替ヘッジあり)	1,316円
ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド -AI新時代- (為替ヘッジなし)	1,316円
ダイワF Eグローバル・パリュー (為替ヘッジあり)	9,608円
ダイワF Eグローバル・パリュー (為替ヘッジなし)	9,608円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり)	1,862円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし)	1,862円
世界資源関連株式ファンド	984円
ダイワ/RICCI [®] コモディティ・ファンド	2,074,249円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/隔月分配型)	1,595円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/隔月分配型)	1,428円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/資産成長型)	1,772円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/資産成長型)	1,270円
世界セレクティブ株式オーブン	983円
世界セレクティブ株式オーブン (年2回決算型)	983円
iFreeETF NASDAQ100インバース	1,625,040,517円
iFreeETF NASDAQ100レバレッジ	6,118,952,239円
iFreeETF NASDAQ100ダブルインバース	1,922,334,672円
iFreeETF 米国10年国債先物インバース	748,591,588円
DCダイワ・マネー・ポートオフィオ	3,487,675,074円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)	—トリブル
リターンズ - 日本円・コース (毎月分配型)	1,851円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)	—トリブル
リターンズ - 豪ドル・コース (毎月分配型)	1,805円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)	—トリブル
リターンズ - ブラジル・レアル・コース (毎月分配型)	1,763円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)	—トリブル
リターンズ - メキシコ・ペソ・コース (毎月分配型)	1,957円
リターンズ - メキシコ・ペソ・コース (毎月分配型)	1,957円
ダイワF Eグローバル・パリュー株ファンド (ダイワSMA専用)	3,666円
ダイワ米国高利社債ファンド (通貨選択型)	1,773円
ダイワ米国高利社債ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配型)	1,606円
ダイワ米国高利社債ファンド (通貨選択型) 米ドル・コース (毎月分配型)	1,427円
ダイワ米国高利社債ファンド (通貨選択型) 豪ドル・コース (毎月分配型)	1,922円
ダイワ米国高利社債ファンド (通貨選択型) 南アフリカ・ランド・コース (毎月分配型)	1,097円
ダイワ米国高利社債ファンド (通貨選択型) トルコ・リラ・コース (毎月分配型)	1,705円
ダイワ米国高利社債ファンド (通貨選択型) 通貨セレクト・コース (毎月分配型)	1,350円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)	—トリブル
リターンズ - 通貨セレクト・コース (毎月分配型)	1,777円

*当期末の計算口数当りの純資産額は10,166円です。

ダイワ・マネー・マザーファンド

■損益の状況

当期　自2023年12月12日　至2024年12月9日

項	目	当期
(A) 配当等収益		10,741,987円
受取利息		11,228,079
支払利息	△	486,092
(B) 有価証券売買損益		58
売買益		58
(C) 当期損益金(A + B)		10,742,045
(D) 前期繰越損益金		307,369,188
(E) 解約差損益金		△357,989,162
(F) 追加信託差損益金		423,865,440
(G) 合計(C + D + E + F)		383,987,511
次期繰越損益金(G)		383,987,511

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。